

理科

1 年 【105時間】

月	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
目標	生命に関する事物・現象に進んで関り、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に観ることができる。身近な動植物の外部形態の観察を行い、その観察記録などに基づいて、共通点や相違点などがあることをみいだし、動物の体の基本的なつくりを理解する。身のまわりの物質に関する事物・事象に進んで関り、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。大地の成り立ちと変化について、問題を見いだし、見通しをもって観察・実験を行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見い出して表現する。自然がもたらす恵み及び火山災害と地震災害について調べ、これらを火山活動や地震発生のしくみと関連付けて理解する。	
4 5 6	自然の中にあふれる生命 ・いろいろな生物とその共通点 ・植物の特徴と分類 ・動物の種類と分類	【知技】 いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。例えば、ルーペや双眼鏡、そ双眼実体顕微鏡の特徴を理解し、目的に合った器具を用いて手際よく操作して観察し、正確にスケッチできる。 【思判表】 身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見い出して考えている。 【主】 多くの種類の生物を観察したり、細部まで観察しようとするなど、科学的な探求を主体的にしようとしている。
7 9 10	身の周りの物質 ・いろいろな物質とその性質 ・いろいろな気体とその性質 ・水溶液の性質 物質のすがたとその変化	【知技】 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、物質のすがた、水溶液、状態変化を理解しているとともに、それらを観察、実験などに関する技能を身に付けている。実験結果を整理し、自分の考えをわかりやすく表などにまとめたりすることができている。また、ガスバーナーなど実験器具などの基本的な実験器具を使える。 【思判表】 身のまわりの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察実験などを行い、例えば、物質の性質や状態変化における単元では、規則性を見い出して表現している。 【主】 物質のすがたに関する事物・現象に進んで関り、日常生活と関連付けて見通しを持ったり、振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。
11 12	光・音・力による現象 ・光による現象 ・音による現象 ・力による現象	【知技】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら、光と音、力の働きを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思判表】 身近な物理現象について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見い出して表現している。 【主】 身のまわりの例から、力の働きと種類について、自ら課題を設定し、見通しを持って自ら進んで力の働きを分類するなど、主体的に説明しようとしている。
1 2 3	生きている地球 ・身近な大地 ・ゆれる大地 ・火をふく大地 ・語る大地	【知技】 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震、自然の恵みと火山災害・地震災害を理解しているとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思判表】 大地の成り立ちと変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形と関連性などを見い出して表現している。 【主】 大地の成り立ちと変化に関する事物・現象に進んで関り、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。